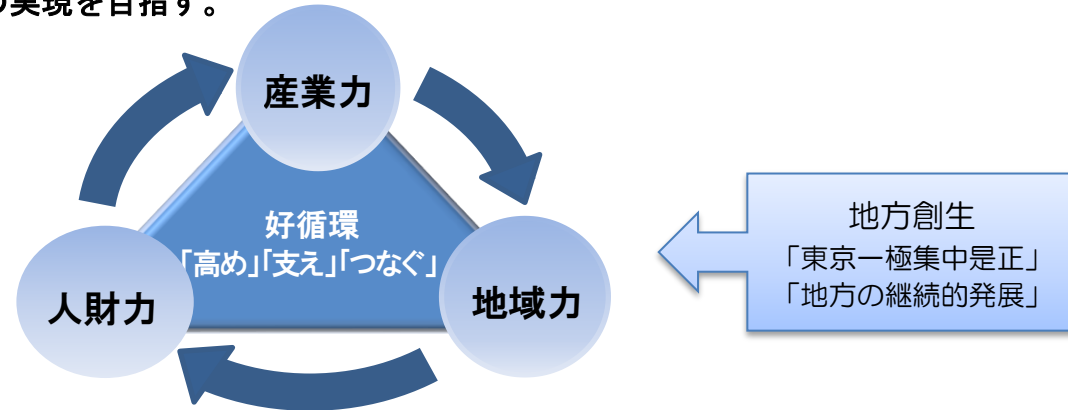


あいち産業労働ビジョン2016-2020（仮称）の概要

産業力・人財力・地域力を「高め」「支え」「つなぐ」 活力と持続力ある日本一の産業首都あいちづくり

- 次世代産業を中心に、強みであるモノづくりの競争力をさらに磨き上げるとともに、モノづくりに関連したサービス産業等を中心に第3次産業の振興を図ることで、「産業力」をより強化し、内外から人財・企業・資源を集める。
- 地域を支える中小・小規模企業を核として、商店街、地場産業といった地域密着産業の振興を図ることで、「地域力」をより強化し、地域創生に資する。
- 次世代産業を支える人材育成や多様な人材の活躍できる環境の整備を通じて、「人財力」を強化し、更なる産業の振興を目指す。

産業力・人財力・地域力の「好循環」により、日本一ビジネスがしやすく、働きやすく、暮らしやすい環境をつくり、活力にあふれ、サステナブル（持続可能）な地域の実現を目指す。



あいち産業労働ビジョン2016-2020（仮称）の特徴

- 現計画の評価を踏まえて施策の見直しや強化を図り、現計画との連続性を重視
- 愛知県中小企業振興基本条例制定後初めてのビジョンとして、現場の声を重視した計画策定作業を実施
- 小規模企業を明確に位置づけるなど、中小・小規模企業施策を充実
- 産業面からの女性の活躍促進を位置づけ
- モノづくりの高度化に加え、サービス産業支援を強化、総合的な施策を検討
- 横断的な施策として、産業人材育成・強化を位置づけ、計画的かつ効果的な人材育成を推進
- 個別の事業に対する数値目標と施策の柱ごとのアウトカム指標を設置。事業評価を強化して、事業の効率的進行を実現

あいち産業労働ビジョン2016-2020（仮称）の施策の方向性

施策の柱1 中小・小規模企業の企業力強化

- 中小・小規模企業に対する支援施策の充実
- 中小・小規模企業に対する支援体制強化

施策の柱2 地域創生に資する産業の振興

- 地域の商業・サービス業等の活性化
- 地場産業など地域産業の活性化
- 地域へ人や産業を呼び込む取組の推進

施策の柱3 次世代産業の育成・強化

- 次世代自動車、航空宇宙、ロボット産業の振興
- 内需型産業の振興

施策の柱4 研究開発機能・立地環境の整備

- イノベーションを創出する基盤づくり
- 産学等の協働・連携を推進する仕組みづくり
- 知的財産戦略の推進、立地環境の整備

施策の柱5 グローバル展開への支援

- 国際ビジネスの戦略的展開
- 支援体制の強化

施策の柱6 観光の促進

- 観光の促進
(あいち観光戦略（仮称）の推進)

施策の柱7 就労の促進・能力の活用

- 全員参加に向けた就労支援、人材の確保・定着
- 就労支援体制の強化

施策の柱8 生き生きと働ける環境づくり

- 生き生きと働ける環境づくり
(ワーク・ライフ・バランスの推進等)

横断的な施策 産業人材の育成・強化

- 高度なモノづくりに向けた人材の育成支援
- 中小企業の人材育成・能力開発支援
- キャリア教育・産業教育の推進

あいち産業労働ビジョン2016-2020（仮称）の位置づけ

